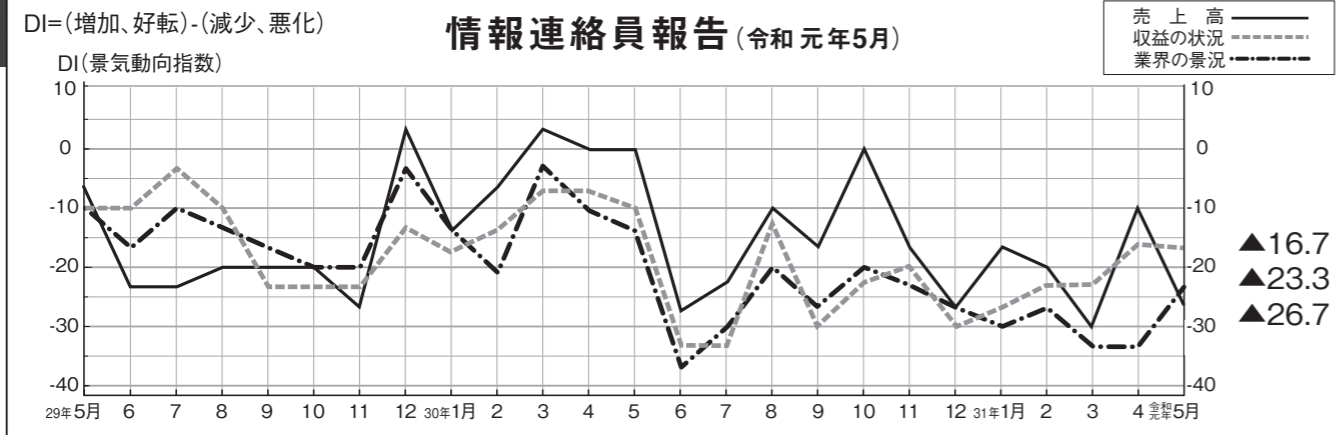


情報連絡員報告を中心とした 県内各業界の動向

2019年5月 (前年同月比)



業界の状況 | ☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☔️...やや悪化 ☔️...悪化

<p>食品団地</p> <p>5月度商況は、大型10連休の影響もあり、食品業界全般の売上げが伸びた。特に観光関連で好調だったようである。県外向け商況も連休後を心配していたが、順調な受注が多く見受けられた。</p>	<p>生コンクリート製造</p> <p>需要の低迷状態が続いている。前年同月比98%。</p>
<p>酒類製造</p> <p>県内外共に不調。5月の異常気象(高温)も関係か、消費の低迷が続く。</p>	<p>コンクリート製品</p> <p>出荷数量は前年同月比116%。市況は、減少状況が続いていたが、西日本豪雨による災害復旧工事の発注により増加に転じる。</p>
<p>テントシート</p> <p>各種材料費の値上がりに伴う在庫数量も通常年度の環境に戻った状況である。長い連休の影響か？</p>	<p>機械団地</p> <p>団地内の業況は、業種間でバラつきがあるものの概ね横ばいで推移している。中小零細各社では従業員や熟練技術者の人手不足に苦慮している。</p>
<p>木製品素材生産</p> <p>搬入量については、スギは横ばい。ヒノキについては1割程度の減。価格については、スギ・ヒノキ共に500円~1000円/m程度の下落。</p>	<p>刃物製造</p> <p>新価格になった反動が少し有り、受注も若干少なくなったように思われる。</p>
<p>製材</p> <p>全般に低調で価格等市場に変化無く現状維持の状態が続いている。</p>	<p>船舶製造</p> <p>受注残の消化にて、操業度は高い水準である。</p>
<p>製紙(家庭紙)</p> <p>家庭紙の中でも特にティッシュは、王子ネピアの工場火災、海外品の流入減少等により、タイト感が強まり製品値上げが浸透。しかし、今までの価格があまりにも安すぎる為、正常な価格に戻りつつある。</p>	<p>珊瑚装飾品製造</p> <p>5月度製品会取引高は、前年度同月比63%であった。小売店は、観光客は来るが高価なものは売れないと嘆いている。ネット販売も芳しくない。</p>
<p>印刷</p> <p>県内需要の官公需及び民需はますます推移。県外需要は一部業界が不調、他もいまいちな状況で、全体的に振るわず前年割れとなった。</p>	<p>卸団地</p> <p>輸入原材料の高騰の影響もあり、景気が悪化している業界もある。外食産業やホテルの仕入れは連休前に集中しており、5月の売上は例年より少し減少した企業が多い。</p>

<p>青果卸売</p> <p>野菜果実共に平均キロ単価の安価安定の為、売上の低迷及び収益の悪化を招いている。</p>	<p>商店街(四万十市)</p> <p>大型連休には県外客が増え、ホテルや居酒屋は大忙しで短期間の雇用が増えた。貸自転車市内を回る観光客も多かったようである。</p>
<p>生鮮魚介卸売</p> <p>マグロ、カツオ共順調に入荷。小物・地物の入荷量が少なかった。買高はゴールデンウィークの10連休の影響で減少したと思われる。</p>	<p>旅館・ホテル</p> <p>かつてない大型連休があったが、思ったほどの結果ではなかった。繁忙時の人手不足感が深刻である。</p>
<p>各種小売(土佐市)</p> <p>今年のゴールデンウィークは売上増に期待したが、長期という事で外出が増え、売上増にはつながらず。</p>	<p>飲食店</p> <p>観光シーズンの本月、県外客の集客が多い業態や立地条件の店舗では売上が増加したが、その他は集客が少なく売上が減少した。業界全体として景況は「やや悪化」程度だが、店舗ごとの格差が非常に大きかった。</p>
<p>ガソリンスタンド</p> <p>原油市況は、世界的な原油需給の緩和感広がりで、下落に転じている。本県市況は、元売り仕切りの「値上げ局面」で転嫁までに時間を要するため、5月下旬に値上げされた。</p>	<p>旅行業</p> <p>組合クーポン前年同月対比102%、全旅クーポンを加味して117%。組合員が依然増加しない最中で、売り上げは若干持ち直している傾向もみられるが、全旅クーポン売上増加による収益増加はまだ期待できない。</p>
<p>電気機械器具小売</p> <p>全商品平均でほぼ前年並み、エアコンは前年比102%。大画面テレビ50インチ以上では4K8Kテレビの比率が高まりつつある。</p>	<p>一般土木建築工事</p> <p>公共土木用生コン出荷量は、前月比121.9%、前年同月比115.1%。公共工事請負金額は前年同月比で260.6%。R1/5末時点の発注者別前年対比累計では、国:79.9%、高知県:183.2%、市町村:206.7%である。</p>
<p>中古自動車小売</p> <p>前年同月と比べ、店頭在庫台数の減少。市場相場も上昇傾向なので、店頭在庫として仕入れが出来ない。消費者動向は変わらない。</p>	<p>電気工事</p> <p>組合員の施工する電力引込線関連の工事は前年同月比67%となった。中芸地区の伸びが大きいものの、高知中央・香長地区が減少した。</p>
<p>商店街(安芸市)</p> <p>GW期間中も特に客足は伸びず、通常とほぼかわらない状況だった。</p>	<p>一般貨物自動車運送</p> <p>組合実績は前年を下回った。組合員企業も燃料価格の上昇、人手不足は深刻なままで経営は厳しい状態が続いている。</p>
<p>商店街(高知市)</p> <p>中央公園地下駐車場利用状況 売上:前年比102.5%、台数:前年比101.4%。大型連休の影響で中央公園での「こうち春花まつり」やひろめ市場を中心に多くの人出で賑わい、飲食関係は好調であった。</p>	<p>タクシー</p> <p>実働1日1車当りの前年同月比営業収入:97.2%、輸送回数:96%。当月の実働率は66.1%。</p>

挑戦の数だけ、 保険がある。

To Be a Good Company

TOKIOMARINE NICHIDO 東京海上日動

